

# 富田高校が実践する進路カリキュラム ～主体的な進路探究・実現のために～

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1 年 生	・オリエンテーション ・適性診断	・進路講話	・コース説明会 【文理選択】 ・進路ガイダンス	← 夏期講座 →		・コース説明会 (保護者対象)	・コース登録 【文理決定】	【課題探究(平和学習)(～2月)】				
	到達度テスト① 学習課題の発見	学習目標の設定・学習習慣の確立(スタディサプリ活用)				到達度テスト② 学習課題の確認	全統模試・10月 応用力の養成	課題克服に向けた継続的学習			全統模試・1月 大学志望者(推奨)	1年の総復習
	進路実現の第一歩～自分を知る～ 自身の興味関心を探り明確にする	文理選択に向けて様々な機会を活用し自己理解を深める(進路講話・ガイダンス・オープンキャンパス等)						自己PR・志望理由書導入 自分自身を客観的に見つめる			1年の総復習	
	総合的な探究の時間における活動 「総合」の時間を軸とした探究活動の推進	キャリアナビゲーターと連携した探究活動/読書体験報告会/修学旅行に向けた平和学習レポートの作成・発表						探究活動を通じた1年間の成長 1年間の振り返り&次年度の目標設定				
2 年 生	・適性診断	・進路講話	・コース説明会 【科目選択】 ・進路ガイダンス	← 夏期講座 →		・コース説明会 (保護者対象)	・コース登録 【科目決定】	【課題/進路探究(～2月)】		・3年0学期大学受験対策講座(～3月)		
	到達度テスト① 学習課題の発見	課題の克服(スタディサプリ活用)		全統模試・8月 大学志望者(推奨)	到達度テスト② 基礎力の定着	全統模試・10月 大学志望者(推奨)	継続的な学習および質の向上			全統共テ模試 応用力の向上	2年間の復習	
	進路実現の第一歩～将来を考える～ 希望の進路実現に向けて自ら行動する	主体的な進路探究(進路講話・ガイダンス・オープンキャンパス等) → 志望校決定および情報収集整理						自己PR・志望理由書作成 自身の考えを的確に表現する			2年間の復習	
	総合的な探究の時間における活動 「総合」の時間を軸とした探究活動の推進	キャリアナビゲーターと連携した探究活動/地域における社会貢献活動/修学旅行における平和学習						探究活動を通じた2年間の成長 2年間の振り返り&次年度の目標設定				
3 年 生	・進路講話	・大学受験対策講座(～12月) ・進路説明会 (保護者対象)	・小論文指導	← 夏期講座 →		・共通テスト出願 ・総合型選抜	・面接指導	・学校推薦型選抜	・共通テスト ・一般選抜			
	到達度テスト 学習課題の発見	課題の克服		全統模試(5月・8月) → 全統模試(10月・共通テストプレ) → 一般入試(主に前期・後期)				後期試験まで見据えた妥協のない学習				
	進路実現の具体化	個別の進路実現に向けた様々な取り組み 大学受験対策講座、小論文個別指導、志望理由書講座、面接指導などを年間に渡り実施						様々な機会を活用した進路希望の実現				
	主体的な探究活動の継続	総合的な探究の時間における活動 進路講話、キャリアナビゲーターによるフォローアップ、主権者教育(シティズンシップ)などの活動						将来の目標に向けた主体的な進路設計				

## 富田高校では〈主体的な進路探究＝進路実現〉を目的としたカリキュラムを展開しています

近年の入試改革の重要性は認識しつつも、それに振り回されることのない主体的な進路探究と※確かな学力の育成を目指します。

※ 富田高校では「4つの力」＝「基礎学力・主体的に学ぶ力・論理的(批判的)思考力・協働する力」として、授業を中心にあらゆる場面で育成します。



**基礎力の定着(到達度テスト)** …… 半期ごとに基礎力の定着度を詳細に把握して、授業をはじめとするあらゆる指導の場面で活用するとともに、生徒が自らの学力を客観的に把握することで、学習課題の発見や学習態度の改善につなげていく。

※「到達度テスト」はリクルートが実施する基礎学力テストで、「スタディサプリ」と連動し、個別最適化したPDCAサイクルの徹底を図るものである。

**応用力の向上(全統模試)** …… 基礎から応用まで入試に対応した実戦的な学力を測りながら、受験と復習のサイクルを徹底することで学習課題を克服し、真の実力を養成していく。なお、適切な進路指導における学力の客観的な判断材料の重要性を鑑み、1年生の秋(10～11月頃)、2年生の冬(1～2月頃)実施の模試を全員受験とし、大学進学希望者にはその他の受験も推奨する。

**総合的な探究(進路&課題)** …… 富田高校では大学進学のみならず、多様な進路希望を持つすべての生徒がそれぞれの進路について主体的に探究していくことに重きを置いている。そのため、全体の進路講話やガイダンス、分野別の説明会などを時期に応じて行い、そこで得た視点や考えを※ポートフォリオとして記録し、振り返る(＝評価)というルーティンを徹底する。

※ 講話やガイダンスなどに付随させたワークシートをファイリングし、定期的に振り返ることで、自らの成長を実感しつつ、次の課題・目標を設定していく。

**多様な進路希望への対応** …… 大学進学以外の進路(看護系・その他専門学校、公務員、就職)を希望する生徒にも、分野別の説明会や講座を校内で開催したり、希望に応じた模試(看護系、公務員)の案内・受付を行ったりして対応している。また、一般入試での受験だけでなく、様々な入試(総合型・学校推薦型)を見据えて、小論文、面接、自己推薦文等のサポートも行う。

**キャリアナビゲーターによる支援** …… 名古屋市立高校には「キャリアナビゲーター」というキャリアコンサルタントの専門家が配置されており、企業・大学等と連携したキャリア形成支援に係わるサポートや希望する生徒との面談や支援などを行っている。生徒一人ひとりの社会的・職業的自立を目指し、教員と協力しながら業務にあたっている。本校では「とみだんち」という生徒主体の活動も行っている。